

美術品（彫刻作品）の寄贈について

1 寄贈申し出の経緯

彫刻作家・鈴木吾郎氏より、令和6年12月20日付で「寄附申出書」が提出されました。鈴木氏は恵庭市内の中学校で美術教員をしていた縁もあり、「教え子たちの多い恵庭市に自身の作品を寄贈し、自分の作品によって恵庭市民の皆さまの心を豊かにし、生きる励みにしていただきたい」との思いがあり、この度の彫刻作品等38作品寄贈のお申し出に至っております。

2 鈴木氏略歴

(1) 略歴



鈴木 吾郎氏

1939（昭和14）年12月芦別市で生まれ、3か月後に樺戸郡月形村（現月形町）に移住。北海道札幌西高等学校卒業後、北海道学芸大学札幌分校（現北海道教育大学札幌校）特設美術課程に入学し、彫塑の藤川叢三教室に入る。大学卒業後、恵庭市立恵北中学校での11年間を含め、33年間道内各地の学校で美術教諭として勤める。

(2) 主な受賞歴

- ・第40回 道展新人賞受賞（1965（昭和40）年）
- ・第43回 道展会友賞（1968（昭和43）年）
- ・日展入選（1976（昭和51）年）
- ・道展常任委員（1983（昭和58）年～1988（昭和63）年）
- ・恵庭市善行賞（1992（平成4）年）※恵庭市立図書館への彫刻作品寄贈
- ・紺綬褒章（2013（平成25）年）

(3) 既存の作品設置場所

- ・恵庭市内 ※7作品

恵庭市総合体育館ロビー

《`85 太陽の女》



恵庭大橋

《こぶし》 《もみじ》



恵庭市立図書館

《ふえ》



《女・風髪》



《YUKA》



《YUKA17》



・北海道内 ※65作品（恵庭市含む）のうち以下に主なものを抜粋

《運河高欄》小樽運河（小樽市）

《ひびき・笛を吹く少年》《ひびき・幼女》小樽運河中央橋外苑（小樽市）

《北の若人》北海道立野幌総合運動公園（江別市）、北海道庁（札幌市）

《爽》岩見沢市文化センター

《千歳市民憲章像（市民憲章制定10周年・千歳市開基百十年記念）》
千歳市青葉公園

《愛》千歳市民文化センター

《子うまと子ども》浦河町総合文化会館

3 今後の予定

この度の「寄附申出書」に対し、鈴木氏が本市に縁があること、また、北海道を代表する彫刻作家であり、作品としての美術的価値が高いこと等から、寄附の申し出を受領し、以下のとおり作品展覧会等の開催を予定しております。

- | | | |
|-----------|---------------------|-------------|
| ・寄贈式 | 3月12日（水）13：30～ | 市民会館 中ホール |
| ・記念講演会 | 3月12日（水）13：45～ | 市民会館 中ホール |
| ・子ども塾美術教室 | 3月22日（土）13：00～15：00 | 恵庭RBP |
| ・作品展覧会 | 5月30日（金）～6月15日（日） | 夢創館 イベントホール |

※参考

本郷新記念札幌彫刻美術館（吉崎元章）編集，彫刻60年 鈴木吾郎 悠久を舞う，2023